

ますたあとこの島に  
やつてきから  
どれくらい経つたのでしよう…

ここには私とますたあしか  
居なくて…

ギュウ…

起きたら清姫が  
居なくて…心配  
したんだぞ…

こんな風に毎日私達は  
一緒に過ごしています

まるで夫婦…いえ、  
もう夫婦ですよね私達っ！

ここでは私は  
追いかけられる側…

追いかけて貰える  
事がこんなに嬉しい

あ…ますたあの  
おちんちんが  
入つて…んッ

んあ

申し訳ありません…  
ますたあが…  
寝ている間に…んッ

用事を…済ませて  
おこうと…あつ

一緒に  
行けばいいだろ

ブル

あう

ダク…

ほつ

あ

だつて  
ますたあと一  
つも

いつもますたあの  
起きてる間は  
愛し合つて

清姫・  
ツ

他の事  
がなにもかも  
手がつかなくなつても

ます  
かに

清姫……ツ！  
射精すぞ……ツ！

ますたあの嘘のない  
言葉で……頭も……  
体中全部……ますたあ一色に  
染まっていく……♥

ガク ガク～ツ～

カキッ

ガク  
カキッツ

カキッ

ガク ガク～ツ～

欲しい…欲しいほしいほしい  
だしてほしいだしてほしいツ

はいっ…ツ…  
来て…ツ…  
♥

まことにあッ

ハクタツ

ハクタツ

ハクタツ ハクタツ  
ハクタツ

ハクタツ



そのままいつものように  
私達は時間を忘れて食り合う  
ことに夢中になってしまいます

お互いが気を失う迄  
ずっと…

嬉しい…私、いつまでも  
お供いたしますね…

明日も明後日も…  
一ヶ月後もずっと…

ぐわ  
ぐわ  
どく  
ぐわ  
ぐわ  
ぐわ

は

は

りが  
りが  
りが

じ  
じ  
じ

じ  
じ  
じ

ぐわ  
ぐわ

か  
か  
か

は  
は  
は

は

は

か  
か  
か









はい…  
少し畠で汗を  
かきましたので…

わやわや  
わ…

清姫…  
こんなところに  
居たのか

あ…ますたあ





